

いづくしみ

今号よりリニューアルしました



特集

社会医療法人への移行

CONTENTS

-  新入職員の抱負
-  新規医療機器の導入
-  グループホーム「アシスティーさつき」新築
-  病院からのお知らせ
-  シリーズ職場紹介 「かお」の見える医療を
訪問看護ステーション「たんぽぽ」
-  春のおすすめレシピ

社会医療法人への移行

社会医療法人の認定

飯田病院などを運営する栗山会は、本年2月1日の長野県医療審議会において社会医療法人として認定され、4月1日に医療法人から社会医療法人に移行しました。明治36年（1903年）に創立した飯田病院は、昭和31年（1956年）に医療法人栗山会に組織変更し、本年4月1日に社会医療法人栗山会として新たなスタートの年となりました。

社会医療法人とは

「社会医療法人」は平成18年に成立した第5次改正医療法において創設され、救急医療、へき地や小児医療など地域で特に必要な医療の提供を担う医療法人と位置付けられ、「良質かつ適切な医療を効率的に提供」する体制を維持することが求められて

社会医療法人として目指すもの

飯田病院は、この社会医療法人への移行を新たな契機として、より公益性の高い医療を担う地域の基幹病院にふさわしい質の高い医療を提供し、病院の理念『仁の心』に則った安心で安全な医療サービスの提供を心がけます。

地域での高齢化の進行や、社会構造の多様化・複雑化、疾病構造の変化、医療技術の高度化の進展の中で、地域の皆様に総合的な医療サービスを提供し、信頼される病院づくりに努めてまいります。さらに、地域の医療・介護・保健の各機関と密接に連携し、地域医療の充実に一層貢献いたします。また、飯田病院に働くすべての職員は、良き医療者となるために日々研鑽するとともにチーム医療の充実に努めてまいります。

今後とも一層のご支援ご協力をお願いし

事務局長

矢澤 昭彦

飯田病院の理念と基本方針

病院の理念

「仁の心」

基本方針

- 1、私たちは、仁の心をもって医療を行います。
- 2、私たちは、総合的な医療サービスを提供し、信頼される病院づくりに努めます。
- 3、私たちは、質の高い安心・安全な医療を提供します。
- 4、私たちは、他医療機関と密接に連携し、地域医療に貢献します。
- 5、私たちは、良き医療者となるために日々研鑽します。

社会医療法人制度の概要

- ◇ 社会医療法人は、平成18年医療法改正において、公立病院改革が進む中で、民間の高い活力を活かしながら、地域住民にとって、不可欠な救急医療等確保事業を担う、公益性の高い医療法人として制度化されました(都道府県知事の認定)。
- ◇ 平成20年度税制改正で、社会医療法人の医療保健業の法人税は非課税とされました。

都道府県知事の認定



たくさんの笑顔に
出会うために・・・
医と文化の融合をめざして。

社会医療法人 栗山会

栗山会
総合病院

看護師としての必要な知識・技術を身につけられるよう、日々努力していきなさい。相手の話をよく聞き、信頼される人間になれるよう頑張りたいです。

看護部 前沢 篤

患者さんの痛みを理解し、心の通う治療ができる理学療法士を目指します。

リハビリテーション科 鷲見 太一

毎日目標を決めてそれについて自分がどのように行動したら良いか考えながら仕事をしたいと思います。

介護福祉士 佐々木 太一

患者さん、地域の方々に信頼される検査技師になりたいです。一つの分野だけでなくあらゆる分野の知識を深めていけるよう向上心を持って頑張ります。

臨床検査科 沢田 晋

患者さんのためにより質の高い医療が提供できるように努力していきなさいと思います。

放射線科 松井 亮輔

患者さんのために技術・知識を向上させていきなさいです。

リハビリテーション科 池田 尚希

放射線技師としての業務を一日でも早く収得できるように日々頑張ります。

放射線科 北澤 竜二

患者さんと同じ目線で親しみやすさを感じて頂けるようにしたいです。

リハビリテーション科 熊谷 春音

いつも笑顔を決やさずに常に向上心を持って一生懸命「看護」をしていきなさいです。

看護部 中村 由里子

相手の心に寄り添って考え、行動できるように日々向上心を忘れずに取り組んでいきなさいです。

ソーシャルワーカー 代田 瑞穂

ひとりひとり患者さんに笑顔で接し、どのようなことも臨機応変に対応でき、信頼される看護師になりたいです。

看護部 今村 友香

医療チームの一員としてあたたかい医療サービスを提供し信頼していただけるよう誠実な仕事をしていきなさいです。

医事課 米山 彩

多職種連携を大切に、利用者さんによりよい生活を送っていただけるようにケアをしていきなさいと思います。

介護福祉士 松村 日香里

看護師としての技術・知識を向上して笑顔を決やさずに患者さんに安全なケアを提供していけるよう頑張りたいと思います。

看護部 村越 千裕

患者さんをよく理解し、その方の生活背景に合った治療を行えるようになりたいです。また、社会人としても自覚を持った行動を心掛けたいです。

リハビリテーション科 久保田 香恵



常に患者さんのことを第一に考え、患者さんの思いに寄り添う看護を行っていきたいです。笑顔絶やさず患者さんの話をよく聞き、良い信頼関係を築いていきたいです。

看護部 小林 明美

病気の早期発見・早期治療に貢献できるよう、常に迅速かつ正確な検査を心掛け、地域の皆様の健康維持に努めていきたいと思います。

臨床検査科 唐沢 恵理

誰に対しても挨拶をしっかりと心掛けたいと思います。作業療法士として患者さんに寄り添えるような支援をしていきたいと思います。

リハビリテーション科 木下 加奈子

自分の仕事に責任と信念を持ち、自己管理をしっかりとするとともに患者さんの健康をしっかりとサポートしていきたいです。

栄養科 新井 恵理

分からないことがあれば自ら聞き、積極的に行動し、1日ごとに少しでも力をつけていきたいと思います。

栄養科 松澤 美月

常に初心を忘れず、思いやりをもった看護をしていきたいです。

看護部 中山 怜子

患者さんや地域の皆様に親しみを持っていただける職員になりたいと思います。

看護補助者 竹上 由香里

患者さんに信頼される言語聴覚士になれるように日々勉強し成長していきたいです。

リハビリテーション科 山本 千絵

思いやりを持って患者さんに接し、常に笑顔を絶やさない看護師になりたいです。

看護部 山中 菜央

笑顔を絶やさずに患者さんに寄り添った看護を提供できるように一生懸命頑張りたいとおもいます。

看護部 林 栞

安全・安楽な医療を提供し、患者さんに寄り添い信頼される笑顔の絶えない看護師になりたいです。

看護部 小林 由佳

病院の入り口で患者さんをお迎えする立場として笑顔と挨拶を大切にしていきたいです。また、飯田病院の代表として各種競技大会に出場させて頂くのでしっかり結果を残せるように努力をしていきます。

医事課 大和 千秋

自ら考えて行動するために常に周りを見て思いやりの心を持ち、日々成長していけるよう努力していきたいです。

栄養科 榊山 美幸

医療人として日々の積み重ねを大切に専門知識や技術を身につけ、常に患者さん中心の看護を提供していきたいです。

看護部 佐々木 洋子

先輩方が仕事において教えてくださることをひとつひとつきちんと覚え、一人前に仕事に取り組めるようになります。

ソーシャルワーカー 富田 温子

みなさんに きてみました





この度、病院に隣接する土地に障害者用グループホームを開設する運びになりました。工事に際し近隣の皆様、関係者の皆様にはご協力をいただきまして、ありがとうございます。病院が運営するグループホームは3棟目で、入居者は全棟で26名となります。

グループホームを建設するに至った経緯ですが、平成13年9月、精神科病棟の建て替えに伴い、多くの入院患者さんが退院され、それぞれの地域に帰って行きました。退院される方の中には、世代が替わり自宅での生活が困難な方や、経済的問題で一般アパートでの生活が困難な方がおられました。そんな折、病院近くにあった看護師寮がほぼ空き家状態であったことから改修を行い、賄い付きのアパートがつくられ、29名の入居者の生活が始まりました。以来11年、約50名の方がこのアパートを生活の拠点とし、仕事に行かれる方、自室での生活を楽しむ方、作業施設に通われる方、さまざまな生活様式で過ごしてこられました。しかし10年を過ぎると入居者の高齢化の問題は避けて通れず、エレベーター無しで4階建て住居の生活は何かと不便で危険との声も聞かれるようになりました。高齢化は入居者だけでなく、建物においても同様でした。昭和42年建築の建

物は老朽化が進み、構造上の耐用年数もすでに過ぎ、耐震構造への不安が現れました。業者による診断では補強工事は困難とのことで、今回の新築に踏み切りました。今回、建設された建物ですが法律上の基準があり、1棟10室までしか作れません。病院所有の土地が手狭だった為、近隣の地権者の方をお願いして土地を購入し、2棟建設することになりました。建設前の土砂搬出の際、偶然にも土器が完全な形で発掘され飯田市に寄贈しました。そんな縁もあり、1棟の住居は入居者からの希望で「やよい」と命名されました。(出土品の時代は不明です。)病院建て替えから10年が過ぎ、入居者もすでにこの土地の人として安定した生活をされています。日を追うごとに障害と上手に付き合っていくようになるようになり、生活の楽しさを語ってくれるようになりました。当初、障害者の方の生活支援に病院側も不安がありました。生活の拠点を地域に置き、治療を続ける事の大切さを教えられる10年でもありました。また、今後この地域で従来どおり生活を続けるためには地域、近隣の皆様のご理解とご協力をいただかなければなりません。引き続き、新しい住居へのご支援をよろしくお願い致します。

グループホーム「アシスティーさつき」 新築について



当院において唯一、撮った画像を現像して「フィルムを焼く」いわゆるアナログ装置であったX線TV装置を一新し、デジタルTV装置：ソニアルビジョンサファイア17（島津製作所）を導入いたしました。フィルムに換わる撮像パネルは半切フィルムサイズの領域を全てカバーできる約42cm四方（17×17インチ）の歪のない大視野で、胃や注腸などの消化管の腹部領域はもとより、整形分野などさまざまな検査領域において威力を発揮します。

主な用途として透視検査があげられます。X線透視画像をモニターで確認しながら行う検査全般をいい、消化管造影（胃透視や注腸）検査や特殊手技（PTCDやPTEGなど）、各種整復術（脱臼や骨折など）などがあります。また、腎尿路系の造影検査、下肢静脈造影検査なども行われています。

本装置の最大の特徴は、1回の断層撮影（数秒程度）で簡単に任意断面の画像が得られるデジタル断層撮影（トモシンセシス）を搭載している点です。特に、CT検査での最大の弱点であった、金属製の人工関節撮影に最も威力を発揮し、鮮明な断面画像を得ることができます。その他、全脊椎、下肢全長など長尺部位を撮影するスロットラジオグラフィなどを搭載しており、高い臨床データの提供が可能な装置であり今後の活躍が期待されます。

新規

医療機器の 導入

ロビーコンサートのお知らせ



第125回 5月18日(土)	田中 靖人(サクソ) 大堀 晴津子(ピアノ)	東京佼成ウインドオーケストラでご活躍されているサクソ奏者の田中靖人さん初出演です。今回はピアノに大堀晴津子さんをお迎えしてのコンサートになります。優雅で美しいサクソとピアノの奏でる音色をお楽しみください。
第126回 6月1日(土)	クニ 三上(ピアノ) 林 正男(ベース) 今村 健太郎(ドラムス)	2年ぶりの出演となるジャズピアニストのクニ三上さんのコンサートです。心地良い、大人のジャズをご堪能ください。
第127回 7月20日(土)	アンサンブルリベルタ 竹田 和子(箏) 山田 典山(尺八) 西脇 良(フルート) 松山 登(シンセサイザー・打楽器) 棚橋 俊幸(コントラバス)	昨年飯田公演もされたアンサンブルリベルタの皆さんです。当院ロビーコンサートにも初登場です。和楽器と洋楽器の美しいアンサンブルと迫力のある演奏をお楽しみください。
第128回 8月10日(土)	三森 未来子(チェロ)	毎年出演されている三森未来子さんのチェロコンサートです。

いずれも、○開場 午後6時 ○開演 午後6時30分 ○入場無料

ご家族、ご友人お誘い合わせてお気軽にご来場ください。出演者等の都合により日時が変更になる場合があります。詳しくは飯田病院までお問い合わせください。

陸上競技協会加入について



この春、当院に「成年女子10000m競歩 長野県記録・東海学生新記録保持者」が入職したことを受け、「飯田病院陸上競技部」を立ち上げ、日本陸上競技連盟へ加入し、団体登録することになりました。

○主な登録選手

大和 千秋(やまと ちあき)

2010 第65回国民体育大会(千葉)成年女子10000m競歩

5位 46' 35" 55(長野県新記録・東海学生新記録)

今後は「飯田病院」のユニフォームを着た選手が、全国各地で行われる競技会に参加することになります。

応援よろしくお願ひ致します。



今後の競技大会 参加予定

4月13・14日 県陸上競技強化記録会・国体予選会(松本平広域公園)

4月20・21日 日本陸上競技選手権・輪島大会(石川県輪島市)

4月26・27日 県陸上競技春季大会・国体予選会(松本平広域公園)

5月11・12日 中部実業団対抗陸上競技大会(岐阜メモリアルセンター長良川競技場)

6月9日 県実業団陸上競技選手権大会(松本平広域公園)

看護の日 イベントのご案内



メインテーマ「看護の心をみんなの心に」

日時:平成25年5月8日(水) 9:00~11:30

場所:飯田病院エントランスホール

内容:アロマハンドマッサージ、整膚、ハーブティのサービス、グッズの配布

入院患者さんへは

○お一人お一人にメッセージカードと看護の日グッズをお渡しします。

○昼食に、看護の日特別メニューを提供します。

多くの方のご来院、ご参加をお待ちしております。



飯田病院ホームページが変わりました

<http://www.iida.or.jp/>



当院の創立記念日である4月15日から、ホームページが新しくなりました。

病院からのタイムリーなお知らせを始め、受診についてのご案内、病気の説明や健康情報など内容盛りだくさんで更に見やすくなりました。

ぜひチェックしてみてください。



過去の広報誌もこちらから閲覧できます。

飯田病院広報誌が変わりました

いっくしみ

お陰様で創刊から10年を超えた本広報誌は、栗山会の社会医療法人への移行に合わせリニューアルしました。皆様に今まで以上の親しみをもち手に取って頂けるよう、当院の理念「仁の心」から「いっくしみ」と命名しました。なお一層のご愛読をお願い申し上げます。

(次号発行予定 7月)

たんぽぽは、飯田病院の訪問看護ステーションです。

1、訪問看護の対象者

○病気やけがなどで、ご自宅等で介護の必要な状態にあり
かかりつけの医師が訪問看護の必要性を認めた方

2、訪問看護の利用

○介護保険の訪問看護：訪問看護が必要な要支援者・要介護者

○医療保険の訪問看護：①要支援者・要介護者以外で訪問看護が必要な方

②要支援・要介護者であっても、厚生労働省が定める疾病等の方や、
急な病状の変化があった方

3、訪問看護の内容

- ①全身状態・病状の観察
- ②食事や排泄など日常生活の援助
- ③清拭、洗髪、自宅での入浴介助・
見守り等による清潔の保持
- ④褥瘡の予防・処置
- ⑤リハビリテーション
- ⑥ターミナルケア
- ⑦カテーテル等の交換・管理
- ⑧療養生活や介護方法の助言
- ⑨その他、在宅療養を継続するために
必要な医師の指示による医療処置



情報交換を密に、ご利用者さんの状態によっては24時間体制で緊急相談・訪問を行い、在宅生活を支えていけるよう努めてまいります。

4、訪問看護の流れ



今後も 住み慣れた場所で、安心して
過ごしていただけることを願って…

訪問看護ステーションたんぽぽ

TEL 0265-22-8620

FAX 0265-56-6090

相談やご不明な点がございましたら、
どうぞお気軽にお問い合わせください

冬の間眠っていた芽も顔を出し、野山の緑もきれいな頃となりました。
これから美味しい春がやってきます。旬の野菜レシピをご紹介します。この時期にしか食べられない旬の独特な香りや風味をぜひお楽しみ下さい。

材料 (4人分)

米 2合
だし昆布 適宜
すし酢 50~60ml
かんぴょう 4g
干しシイタケ 8g
茹でたけのこ 60g
さとう 小さじ1
淡口しょうゆ 小さじ1と2/3
だし汁 適宜
厚焼き卵 4切れ
きゅうり 60g
でんぶ 適宜
紅しょうが 適宜
刻みのり 適宜

作り方

- ① 米はだし昆布を入れて炊く。
- ② かんぴょうと干しシイタケは水で戻して薄切りにし、茹でたけのこも同様に切る。
- ③ 鍋にさとう、淡口しょうゆ、だし汁を入れて、かんぴょう・干しシイタケ・茹でたけのこを入れて煮る。
- ④ ご飯が炊けたらすし酢を混ぜる。
- ⑤ ④に③を混ぜ、器に盛る。
- ⑥ あらかじめ作っておいた厚焼き卵と繊維切りにしたきゅうりをのせ、でんぶと紅しょうがと刻みのりを天盛りにする。

春山散らし



春の野山をイメージした華やかな散らし寿司です。

栄養科
おすすめ
レシピ

春の香り天ぷら

材料 (4人分)

うど 60g
ふきのとう 4個
天ぷら粉 20g
卵 1/3個
塩 少々
揚げ油 適宜
抹茶塩 お好み

作り方

- ① うどは皮をむき薄切りにする。
- ② ふきのとうは洗っておく。
- ③ 天ぷら粉、水(分量外)、溶き卵、塩を混ぜ合わせ衣を作る。
- ④ ③の衣でふきのとうを揚げ、うどはかき揚げにする。
- ⑤ 器に盛り、お好みで抹茶塩を添える。



アクの強いうどやふきのとうは天ぷらでいただく
と苦味が和らぎます。春の香りを楽しめる一品です。

飯田病院 外来診療予定表

平成25年4月現在

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	①	糖尿病外来						午後休診
	②	原 重樹	原 重樹	千葉 恭	糖尿病外来	原 重樹	(交替制)	火・木・金曜 14:00-16:00 市橋(予約のみ)
	③		唐澤光治			唐澤光治		
	④	渡部秀雄	渡部秀雄	羽生修治	山路研二	渡部秀雄		
	⑤		千葉隆一	千葉隆一	千葉隆一	石坂香世		
	⑥	佐々木成人	原 栄志	佐々木成人	原 栄志	佐々木成人		
神経内科		木下朋実 (信大)	羽生修治	関島良樹 (信大)	日根野晃代 (信大)	羽生修治	(交替制)	午後休診
外科	①		田中穂積		田中穂積	田中穂積		午後休診
	②		森田誠市		森田誠市	森田誠市		月・水・土曜休診
整形外科	①	鈴木健太郎		鈴木健太郎		鈴木健太郎	平林洋樹 (信大)	午後休診
	②	矢嶋秀明		矢嶋秀明		矢嶋秀明		火・木曜休診
眼科	①	浅井裕子	浅井裕子	浅井裕子	浅井裕子		(交替制)	
	②	中澤哲治		中澤哲治	中澤哲治	中澤哲治		
泌尿器科		梅田俊一	深澤瑞也 (山梨大)	梅田俊一		神家満 学 (山梨大)		午後休診 木・土曜休診
精神神経科		松澤富男 松本武典 稲増研之介	小宮山徳太郎 木下 守 稲増研之介	南風原 泰 山本 孝	神庭靖子 杉浦 琢 松本武典	小宮山徳太郎 南風原 泰 松澤富男	(交替制) 稲増研之介	
耳鼻咽喉科		堀口茂俊	堀口茂俊		堀口茂俊		堀口茂俊	土曜日予約制
上部内視鏡		原 栄志 石坂 香世		(交替制)	(交替制)	原 栄志	市瀬 博	
下部内視鏡		原 栄志		(交替制)	伊東一博	原 栄志 伊東一博		
阿智診療所		羽生修治	(交替制)	原 重樹	石坂香世	千葉隆一		午後休診 土曜日休診

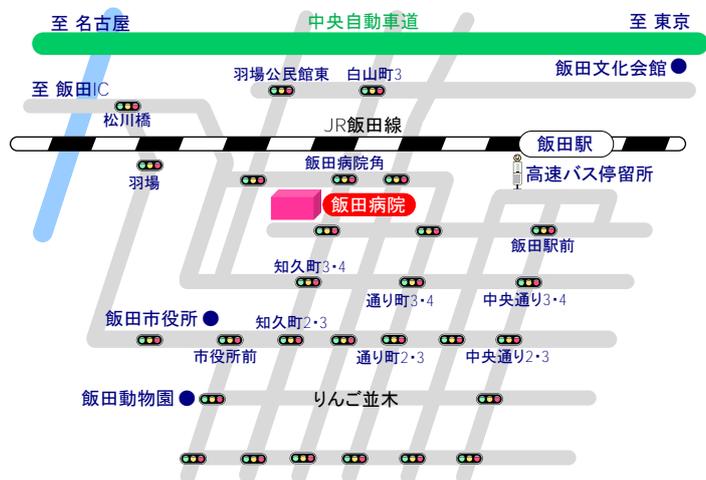
※ 内科、神経内科、外科、整形外科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科は午前11:00までの受付となります。

※ 土曜日午後は全科休診となります。



社会医療法人 栗山会
飯田病院
 〒395-8505 長野県飯田市大通1丁目15番地
 TEL 0265-22-5150 FAX 0265-22-3988
 URL <http://www.iida.or.jp/>
 医療連携課
 TEL 0265-56-0031 FAX 0265-56-0032

- ◎JR飯田線 飯田駅より徒歩5分(約300m)
- ◎中央自動車道 飯田I.Cより車で10分(約5km)
- ◎飯田市市民バス 飯田病院前バス停下車
- ◎信南交通 飯田病院前バス停下車
飯田病院角バス停下車



広報誌 平成25年春号(第37号)
 ■発行 社会医療法人栗山会
 ■編集 広報委員会